

新春を迎えて

町民のみなさん、あけましてお  
めでとうございます。

10

46

ひずみであり、又

川口町  
乞民公報

第 117 号

行人 古田島 正  
印刷所 山勝堂印刷所

町の人口(11月末)  
 世帯数 1521(-4)  
 人口  
 男 3,421(-41)  
 女 3,573(+15)  
 計 6,994(-26)  
 ( )は10月末との比較

みなさんの絶大なるご支援とご協力によりまして、昭和四十六年を無事に送り、ここに輝しい昭和四十七年の新春を迎えることができました。まことに感激の深いものがあります。年の始めには、町ののみなさん、それぞれ、新しい目標に向って決意を新たにされることがあります。私も七十年代の三年目にあたり、思いを新たにして町勢発展のために、最大の努力をいたしたいと考えております。過ぎ去った年を、ふりかえって見ますと、昨年は、昭和四十五年に引き続いて、農業を立町とする本町にとって、まことに大きな問題であります米の生産調整をはじめ公害・物価・交通問題、あるいは過密・過疎現象などが依然として深刻さを増し、私共地方公共団体も政府の施策とあわせ、一体となつてその対策に真剣に取り組んでまいった次第でありますが、これらの問題は、経済の成長過程におい

現実からいたしまして、ある程度は止むを得ないものであると思いますけれども、住民のよりよい生活確保のために、決してゆるがせにできるものではございません。これが解決こそ、焦眉の急を要する緊急の課題であります。殊に物価や交通の問題は行政上の施策のみによって解決は、國りがたいのであります。人それぞれが自らの努力によって樂きあけたところの高い倫理感と豊かな社会通情感をもって、対処しなければ到底解決でき得ないものであると私は痛感しております。このよくなじみ、い情勢下におきまして、昨年四月再び町民のご信託をいただいて以来、その附託にこたえるため、先ず道路の整備改良を主軸として、スキーパー場の建設をはじめ、保育所、町営住宅、集落開発センター、及び学校フルの建設、又へき地寮雪対策としての除雪機械の導入、あるいはガス供給区域の拡張並

に堪えません。ここに、更めて要  
心から厚く御礼申し上げると同時に  
今後とも、なお一層の協力と  
ご指導ご鞭撻を賜わりますようお  
願い申し上げる次第でございます。  
さて、昨年末における、円の切  
上げ実施によって、輸出関連企業  
の不況を中心経済の停滞が明ら  
かとなり、且下国は、景気浮揚策  
として国債の増発を検討いたして  
おるようでございますが、この措  
置は、租税収入の増加とは異なり  
地方公共団体の財政支出に大きな  
影響をもたらすものでありまして  
昭和四十七年の市町村財政の運営  
は、いまだかつてない、実際に嚴  
いものがあると予想されます。  
従いまして、私は、町民福祉向上  
の責任者として、豊かな福祉町実  
現のため国県に対し、できる限り  
の財政援助措置を講ぜられるよ  
う強力に働きかけてまいる方針で  
あります。今や、町勢の上には、上  
越新幹線及び関越自動車道の建設な

て、より一層積極的に取り組んでまいる決意であります。ここに、新しい年を迎え、心氣一新町勢の無限の発展を願いたし町民各位の協力を切にお願い申し上げると同時に、昭和四十七年が町民のために健康でしあわせな年でありますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭のごあいさついたします。

中山地区公民館では、十一月十七日地区内野田部落に於いて老人クラブの方々の協力を得て「古老人の昔話を聞く会」を催し、もはや忘れ去られようとしていた貴重な知見を多く集める事が出来た。この時の話題のうちから旧戸戸街道の移り変りの跡を、私見をも混じえたどってみたい。

今は国道七十号線が中山部落を縦断し、大きな二つのカーブを経て野田部落を横断し、和南津橋からとて野田部落を構成している。明治の中頃までこの橋は、魚町川のもつと上流の部落内笛村の端にあって対岸の八郎場へと掛っていた。野田バス停留所近くから県道が堀之内町新道島方面に抜けているが、この今の県

のさおさばきは一層大変な事になつたのである。難破道難する舟があとを絶たず、その時の悲惨な様が今も語り草になつてゐる程度である。

この難場の八郎場曲りに川筋いっぽいに張り出している小高い段丘が金比羅山であり、この山すその川の上に舟道安全を折った金比羅様がまつられてあつた。しかし度々の出水で地所が川水にえぐられ金比羅様の石もついに川に転び落ちてしまつたと云う事である。

さてこの八郎場の橋を廻して下流のはほ現地点に移したのはこの難所から出来るだけ障害物を除いて舟道の安全を図るためのものだつたとされているが、古老の話では更にこの笛村八郎場の橋以前に野田の馬坂を下りた所に江戸街道の橋があつたのだと言う。多分これが江戸街道和南津渡の渡しに

らしてもこのコースの方がもっともの様に見える。すると川口から五郎谷坂を上って中山に入り、ヤチノ下を経てやがて川原に下り、いわゆるシンネンドンの渡しから和南津に入つて、トビ坂峠越えて宇質地となり大同橋（三明塚として江戸街道筋に野田だけが外れていた事になる。いくつかあつた野田の道中茶屋に部落外から入つて来た家が目立つ事も野田が街道筋に入った事が古くないのを意味するものであろう。多分部落の生い立ちに街道が深い関わりを持つものではなかつたであろうが、街道がノミトリ坂を通じながらは少しばかりの道筋の変化にも敏感に東落の形成の上に影響があつた事が今からでも確認出来るのである。

十一月三十日発行の公民館報で報道しました農業振興祭記事の内養蜂部門の人賞者を次の通り訂正いたします。

町長賞 宮寅一  
特等賞 第五部 紅白 渡辺一  
一等賞 第一部 三色広井松男  
第二部 三色広井竹二  
第三部 三色綱 和吉  
第四部 三色岡部浩術

二等賞以下は紙面の都合で省略します。

中山旧事談覚えの内

開東街道の折利

掛けられた最初の橋であつたのだろうが、地形からして高い橋ではなかつたであらうから少しばかりの出水でも大きな支障となつて葦村の方に移されたのであらう。こ

この街道にかかわって早くから  
ら集落の発達をみていたのかも知  
れない。【中】はこの和南津と  
川口宿の間にあって川べりいっぽ  
いに張り出している小高い段丘のト

王國忠先生

# 時代の上越新幹線

## 十川口で見える超特急十

上越新幹線と関越自動車道の建設によって新潟県は大きく生まれ変わることとしています。私川町にとってもこの二幹線の建設に寄せる期待は多く、町民一丸となつて促進に協力しなければならない。

上越新幹線については、すでに計画方線が発表され、別図のとおり、当町を五キロメートル通過することが決定した。ほとんどがトンネルであるが、和南津から野田に至る約一キロメートルが高架となるので、超特急列車の姿を数秒間見ることができます。

完成する五年後には在来線と新幹線、そして国道橋と三本の橋が魚野川に重なり当町の新名所となるであろう。当地内の工事概要について記してみると、工区は次の三つに分けられる。

一、和南津トンネル  
二、魚野川高架  
三、中山トンネル

いずれも仮称であるが、まず、中山トンネルの着工が一番早く、今春雪消えを待つて開始され、次いで和南津トンネルが、今年の秋頃、魚野川高架は秋以降となる見込み。

中山トンネルは延長が長いため、途中で横坑を掘り残土処分をすることとなる。したがつて川口町では約五〇万立方メートル程度の処分地を確保する必要があります。

まず、これ等の工事を進めるには、地域の理解と、協力がなければ出来ない。では、どのような手順で調査や協議がなされるか。

建設基準	東海道新幹線				上越新幹線				工種別
	比率	延長	上越幹線	延伸	比率	延長	新幹線	延伸	
13	% 47	Km 68	約	Km 3	% 2	Km 73	約	Km 73	トンネル
1	% 51	Km 51	約	Km 51	% 86	Km 73	最大	高架橋	高架橋

この間に細部協議がなされます。今後とも十分話し合いのうえ、事業の推進に協力を願うものである。次に、上越新幹線と東海道新幹線を比較してみると次表の様な結果となる。

が、およそ以下の七項目となり、

4. 用地巾杭の設置

5. 用地丈量

6. 用地の購入

7. 工事の施工

が、おおよそ以上のお七項目となり、

が、おおよそ以上



早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協力していく事がリーダーとしての大切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

九月一七日十一時事前研修の会場である新潟市県都市青年の家に着く。

早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協

力していく事がリーダーとしての大

切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

十八時夕食をとりながら、各自の

所属している団体や、学級の情報

の交換をする。

二十一時就寝。

九月一八日火曜日

六時三十分起床、七時朝礼、青

年の家の柏川先生の「体に気を付

けてしまつかり研修して来て下さい」

とのいさつきあり、研修生を代

表して農業市柄次さんが答辞を

述べる。早川先生を首領に十一名

の研修生は八時四十分発急行赤倉

で新潟駅を出発。九時間汽車にゆ

られて十五時三十分名古屋駅に到

着。宿舎要会館に滞在する。(二十

時からホテルのロビーで愛知県教

育課の古田係長と長坂社教主事と

町役員の出迎えをうけ岩倉

町公民館で交歓会をする。この町

も名古屋市のベットタウンであり

なか教えられない。だが飯のた

中学生の勉強は親の手ではなか

りある時代だが物をまとつて

## 一 中学生こぼれ話

### 弁当のおかず

北原克二

使います時代か

き方やおつゆの作り方など、いわ

ゆる生活文化・生活の技術とい

うものこそ家庭教育で教えることの

おいしそうなもの同種類もつめ

こんぐる。卵焼き、たらの子、

肉の煮付け、ソーセージに漬物等

や新鮮鮭の大きな切れ身が入つて

いたり、山の部落の生徒がこの雪

降り時にもろ子の鮭の塩焼きを持

つたりする。チーズを餃子の

皮で巻いたものもあった。おかず

したことがあった。「私が左官の

弟の頃は、娘めに箸をつっこ

んで、箸についた塩がおかずでこ

みが、春司の「飯は水が多くて

ぱな餅の飯のようで残念なこと

はずは、ひとつ驚きだ。

二 飯の水かけん

三年生の女子が、家庭科の実習

で寿司をつくった。すまし汁にお

いしそうなおかず。寿司もきれい

集めてみたら百足もある。まだは

ける物も相当ある。少しはとりに

きたが、店主不明がすいぶんある。

物のない時代に育つたいまのおと

なは節約・儉約・物をだしにす

ることが道徳だった。いま物のあ

りある時代だが物をまとつに

つかれていたとき、先進地愛知県の婦人活動の実際を学んでまいりました。わずかな日数でしたが私なりにまとめました。

九月一七日十一時事前研修の会場である新潟市県都市青年の家に着く。

早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協

力していく事がリーダーとしての大

切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

自己紹介、研修地の概要の説明、研修内容の話し合い、又研修期間中の生活当番、記録当番をきめ、十八時夕食をとりながら、各自の所屬している団体や、学級の情報の交換をする。

二十一時就寝。

九月一八日火曜日

六時三十分起床、七時朝礼、青

年の家の柏川先生の「体に気を付

けてしまつかり研修して来て下さい」

とのいさつきがあり、研修生を代

表して農業市柄次さんが答辞を

述べる。早川先生を首領に十一名

の研修生は八時四十分発急行赤倉

で新潟駅を出発。九時間汽車にゆ

られて十五時三十分名古屋駅に到

着。宿舎要会館に滞在する。(二十

時からホテルのロビーで愛知県教

育課の古田係長と長坂社教主事と

町役員の出迎えをうけ岩倉

町公民館で交歓会をする。この町

も名古屋市のベットタウンであり

なか教えられない。だが飯のた

中学生の勉強は親の手ではなか

りある時代だが物をまとつに

つかれていたとき、先進地愛知県の婦人活動の実際を学んでまいりました。わずかな日数でしたが私なりにまとめました。

九月一七日十一時事前研修の会場である新潟市県都市青年の家に着く。

早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協

力していく事がリーダーとしての大

切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

自己紹介、研修地の概要の説明、研修内容の話し合い、又研修期間中の生活当番、記録当番をきめ、十八時夕食をとりながら、各自の所屬している団体や、学級の情報の交換をする。

二十一時就寝。

九月一八日火曜日

六時三十分起床、七時朝礼、青

年の家の柏川先生の「体に気を付

けてしまつかり研修して来て下さい」

とのいさつきがあり、研修生を代

表して農業市柄次さんが答辞を

述べる。早川先生を首領に十一名

の研修生は八時四十分発急行赤倉

で新潟駅を出発。九時間汽車にゆ

られて十五時三十分名古屋駅に到

着。宿舎要会館に滞在する。(二十

時からホテルのロビーで愛知県教

育課の古田係長と長坂社教主事と

町役員の出迎えをうけ岩倉

町公民館で交歓会をする。この町

も名古屋市のベットタウンであり

なか教えられない。だが飯のた

中学生の勉強は親の手ではなか

りある時代だが物をまとつに

つかれていたとき、先進地愛知県の婦人活動の実際を学んでまいりました。わずかな日数でしたが私なりにまとめました。

九月一七日十一時事前研修の会場である新潟市県都市青年の家に着く。

早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協

力していく事がリーダーとしての大

切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

自己紹介、研修地の概要の説明、研修内容の話し合い、又研修期間中の生活当番、記録当番をきめ、十八時夕食をとりながら、各自の所屬している団体や、学級の情報の交換をする。

二十一時就寝。

九月一八日火曜日

六時三十分起床、七時朝礼、青

年の家の柏川先生の「体に気を付

けてしまつかり研修して来て下さい」

とのいさつきがあり、研修生を代

表して農業市柄次さんが答辞を

述べる。早川先生を首領に十一名

の研修生は八時四十分発急行赤倉

で新潟駅を出発。九時間汽車にゆ

られて十五時三十分名古屋駅に到

着。宿舎要会館に滞在する。(二十

時からホテルのロビーで愛知県教

育課の古田係長と長坂社教主事と

町役員の出迎えをうけ岩倉

町公民館で交歓会をする。この町

も名古屋市のベットタウンであり

なか教えられない。だが飯のた

中学生の勉強は親の手ではなか

りある時代だが物をまとつに

つかれていたとき、先進地愛知県の婦人活動の実際を学んでまいりました。わずかな日数でしたが私なりにまとめました。

九月一七日十一時事前研修の会場である新潟市県都市青年の家に着く。

早川社会教育主事先生の「はじめて会った人達も和合しお互に協

力していく事がリーダーとしての大

切な条件の一つです」と云われた言葉がじんと胸に来る。

自己紹介、研修地の概要の説明、研修内容の話し合い、又研修期間中の生活当番、記録当番をきめ、十八時夕食をとりながら、各自の所屬している団体や、学級の情報の交換をする。

二十一時就寝。

九月一八日火曜日

六時三十分起床、七時朝礼、青

年の家の柏川先生の「体に気を付

けてしまつかり研修して来て下さい」

とのいさつきがあり、研修生を代

表して農業市柄次さんが答辞を

述べる。早川先生を首領に十一名

の研修生は八時四十分発急行赤倉

で新潟駅を出発。九時間汽車にゆ

られて十五時三十分名古屋駅に到

着。宿舎要会館に滞在する。(二十

時からホテルのロビーで愛知県教

育課の古田係長と長坂社教主事と

町役員の出迎えをうけ岩倉

町公民館で交歓会をする。この町

も名古屋市のベットタウンであり